

2022年1月12日



2022年2月期第3四半期 決算説明資料

株式会社イートアンドホールディングス

(証券コード: 2882)

1. 2022年2月期第3四半期 連結決算概要

- ・業績サマリ
- ・財務の状況(連結)
- ・損益の状況(連結)
- ・セグメント別利益(連結)
- ・外食事業の出店概況
- ・2022年2月期 業績予想について

2. イートアンドグループのビジネスモデルの強み

3. 2022年2月期第3四半期の施策と今後の取り組み

- ・食品事業、生産事業 ((株)イートアンドフーズ)
- ・外食事業 ((株)大阪王将、(株)アールベイカー)
- ・新規事業 ((株)イートアンドインターナショナル、(株)一品香、(株)ナインブロック)

4. 会社概要

1. 2022年2月期第3四半期 連結決算概要

1. 食品事業は、市場拡大の波に乗って一層の売上拡大を図り、好調な販売を維持。関東第二工場を中心に、更なる生産性向上・原価低減に注力。
2. 外食事業は、テイクアウト・デリバリーニーズの取り込みなど、コロナ禍での環境変化への対応を引き続き進め、増収を達成。利益面では、店舗のスクラップアンドビルドや既存店のテコ入れを進めたことで、営業黒字に転換。
3. グループ全体で、増収かつ大幅な営業増益を達成。外食事業における自治体からの新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金は、営業外収益(補助金収入)に計上。

単位:百万円	2021年 2月末現在	2021年 11月末現在	ポイント
資産の部	20,426	20,762	
流動資産	9,764	9,423	売掛金の減少
固定資産	10,661	11,339	出店に伴う有形固定資産の増加
負債の部	13,297	13,189	
流動負債	9,904	9,595	買掛金の減少
固定負債	3,392	3,594	長期借入金の増加
純資産の部	7,128	7,572	

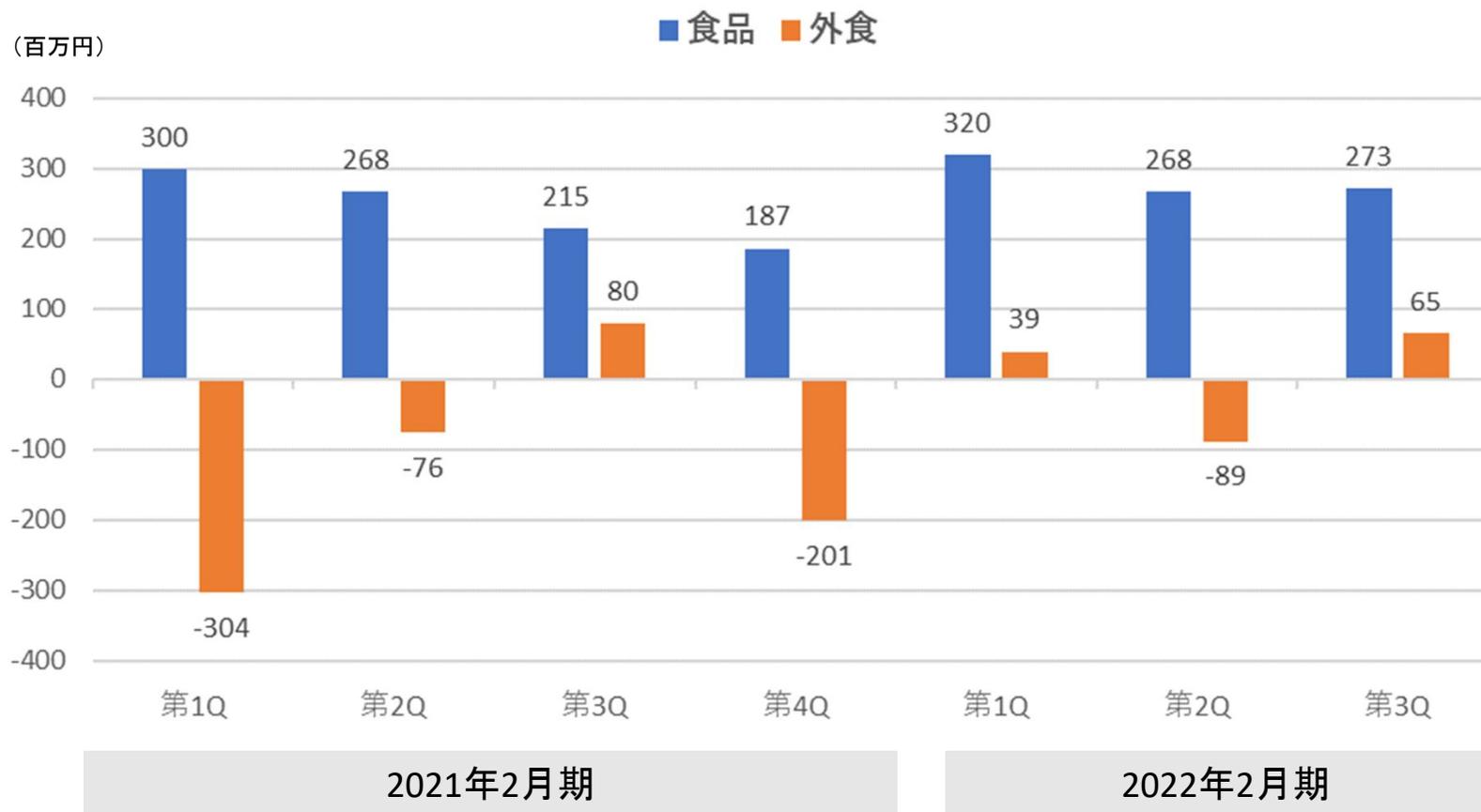
損益の状況(連結)

単位:百万円	2021年2月期 第3Q(累計) ※	2022年2月期 第3Q(累計)	対前期比
売上高	21,080	22,828	—
食品(構成比)	12,633(59.9%)	13,753(60.2%)	—
外食(構成比)	8,446(40.1%)	9,074(39.8%)	—
売上総利益	8,309	9,367	—
販売費及び一般管理費	8,041	8,738	—
営業利益	267	629	—
営業利益率	1.3%	2.8%	—
経常利益	287	1,139	—
親会社株主に帰属する当期純利益	▲60	530	—

※決算期変更により2020年4～12月実績。比較対象となる期間が異なるため、対前期比は記載しておりません。

食品事業は、引き続き市場拡大の波に乗り、増収増益。
 外食事業は、コロナ禍での環境変化への対応を進め、増収・黒字転換を達成。

セグメント別 営業利益推移



※2021年2月期の第4Qは、決算月変更に伴い2カ月実績。

店舗数は前年度末比+5店舗の475店舗へ。

		2021年2月末			2022年2月期 第1-3Q						2021年11月末		
		店舗数			出 店			退 店			店舗数		
		直営	加盟	全店	直営	加盟	全店	直営	加盟	全店	直営	加盟	全店
国内	大阪王将	39	312	351	10	11	21	2	7	9	47	316	363
	ラーメン	12	19	31	0	0	0	2	0	2	10	19	29
	ベーカリー カフェ	22	14	36	2	1	3	3	3	6	21	12	33
	一品香	8	3	11	0	0	0	0	1	1	8	2	10
	その他	5	1	6	3	0	3	0	0	0	8	1	9
海外		3	32	35	1	0	1	0	5	5	4	27	31
グループ計		89	381	470	16	12	28	7	16	23	98	377	475

※出店・退店数には、加盟店から直営店に運営形態を変更した1店舗を、それぞれカウントしております。

単位:百万円	2021年7月13日 公表	2022年1月12日 上方修正	増減率(%)
売上高	31,702	30,500	▲3.8
営業利益	800	830	3.8
経常利益	1,080	1,500	38.9
親会社株主に帰属する 当期純利益	390	770	97.4

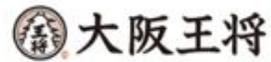
業績予想について(2022年1月12日開示)

- 売上高は、外食事業の減少を食品事業で補え切れず当初予想を下回るものの、食品事業での原価率の改善、グループ全体での販管費の抑制により営業利益は当初予想を上回る見通し。
- 緊急事態宣言および営業時間短縮要請の延長により、新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金を営業外収益(補助金収入)に計上。

2. イートアンドグループのビジネスモデルの強み

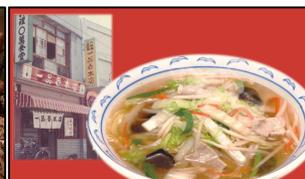
日常のあらゆる食シーンに、新しい食文化を創造する
「食のライフプランニングカンパニー」。

Eat & Holdings

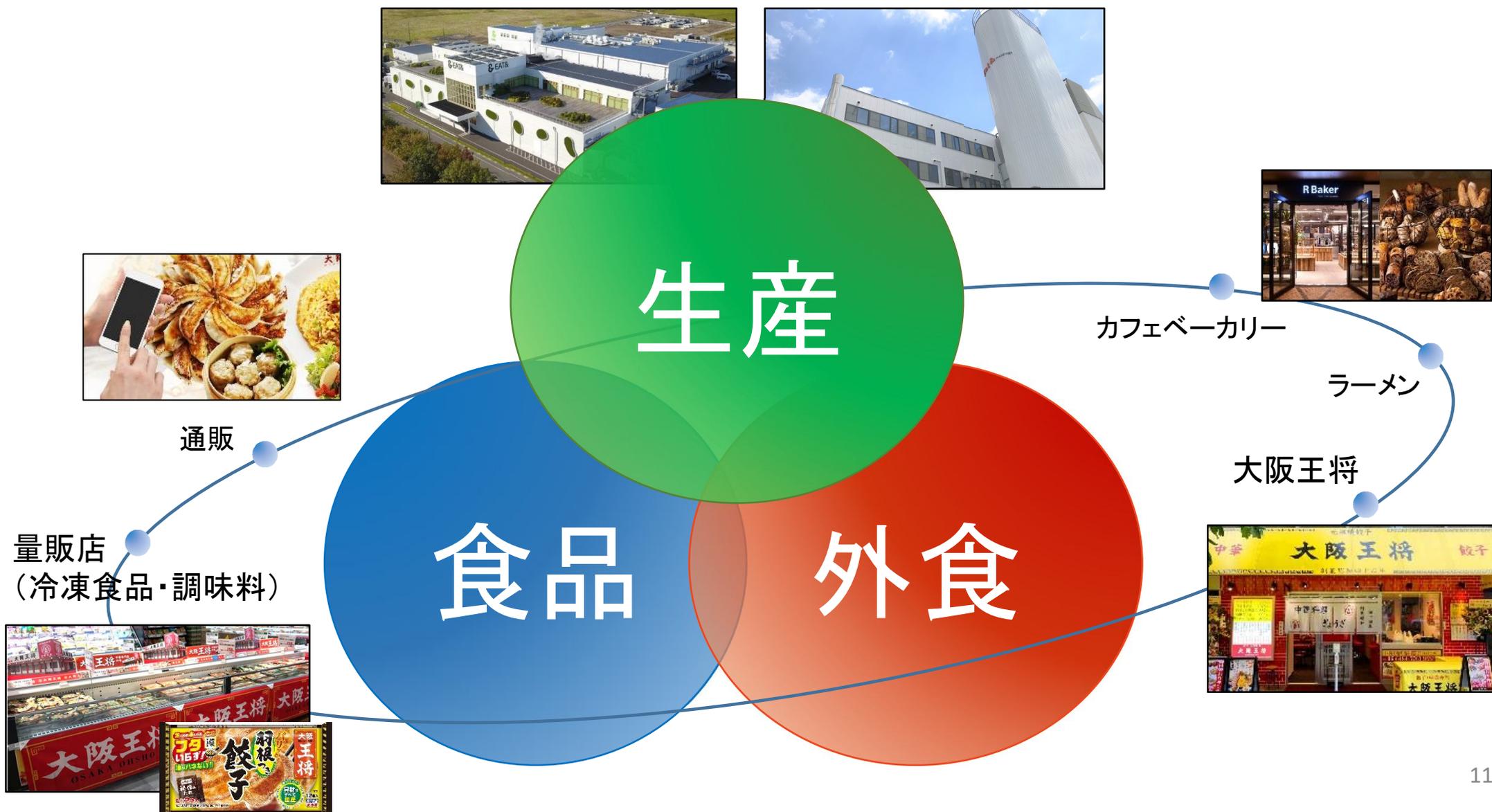


Eat& INTERNATIONAL

食品事業		外食事業			海外
冷凍食品の製造販売	冷凍食品の通信販売	中華・ラーメン業態の直営店・FC本部運営 食材の卸・販売	カフェバー・カレー業態の直営店・FC本部運営 食材の卸・販売	中華・ラーメン業態の直営店・FC本部運営	海外における直営店・FC本部運営



食品事業と外食事業の両輪の成長による生産事業の拡大。

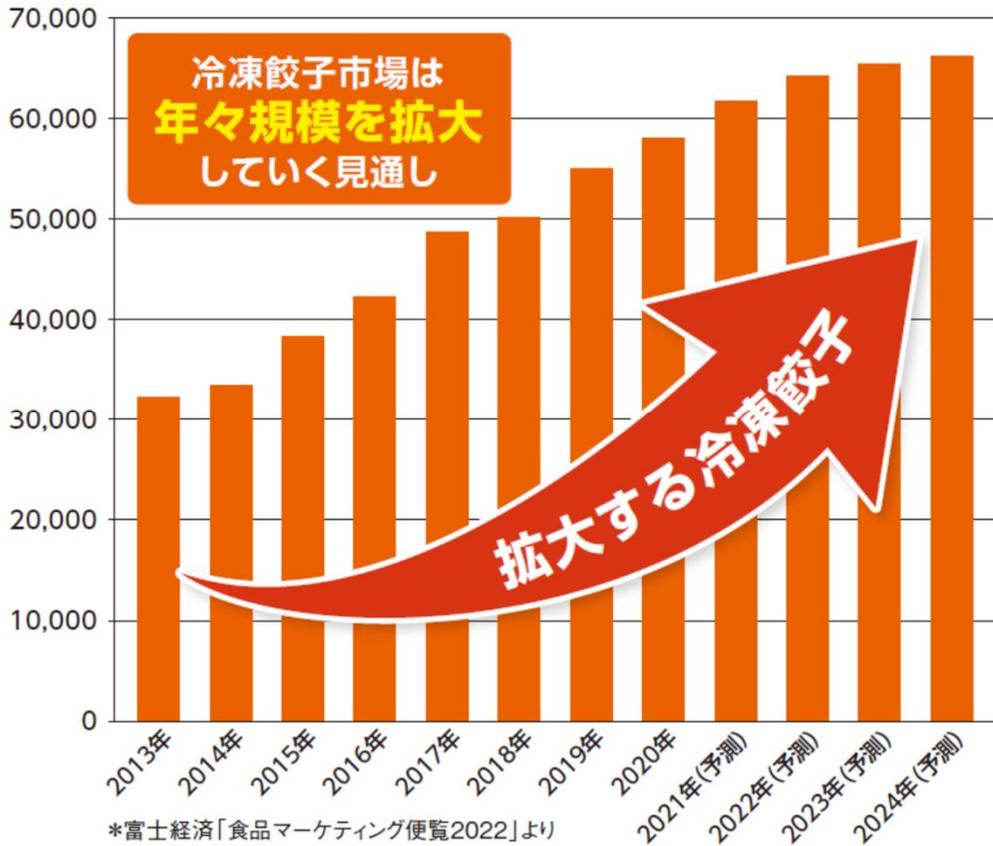


3. 2022年2月期第3四半期の施策と今後の取り組み

拡大するマーケットにおいて、引き続き高シェアを維持。

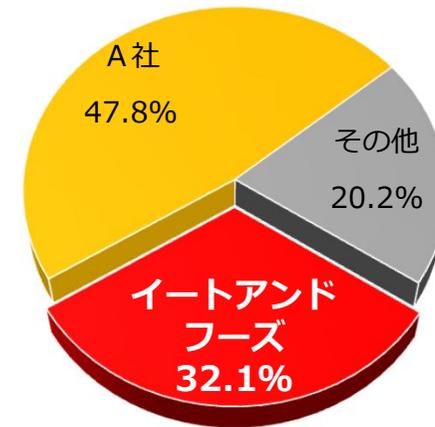
冷凍餃子の市場規模

[百万円] ※餃子・水餃子の合計 ※販売額:メーカー出荷ベース

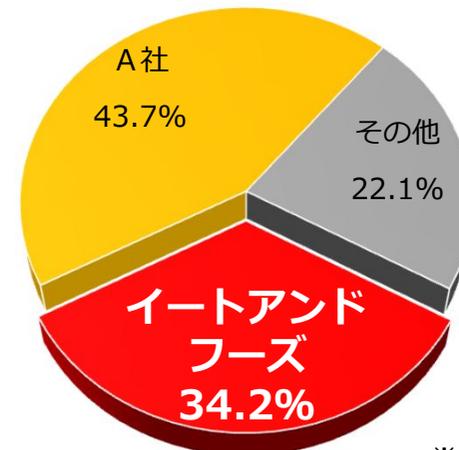


冷凍餃子(焼き餃子・水餃子)のシェア

2020年3月～11月



2021年3月～11月



※インテージSCIより

ニーズを捉えたヒット商品

2021年2月末より販売を開始した「羽根つきスタミナ肉餃子」が、引き続き好調。主力商品の「羽根つき餃子」、「ぷるもち水餃子」に次ぐ販売数を記録。



コロナ禍を受けたマスク習慣化や自粛生活のストレスを背景に、ニンニクなどを思いきり使用した、パンチのある商品が人気に。

2021年秋冬家庭用新商品

2021年8月末より、全国の量販店で販売中。

<冷凍食品>

新商品9品とリニューアル品8品



<調味料・加工食品> 新商品3品



主力商品の需要増加に対応すべく生産設備を増強。

新工場の内容

所在地	群馬県邑楽郡板倉町泉野二丁目41番13 他
延べ床面積	5,539㎡
投資総額	約24億円(建物・設備)
資金計画	自己資金および借入金により充当見込 (詳細は未定)
生産品目	「大阪王将 羽根つき餃子」を主とする製品 全般
生産能力	約595t／月 ※操業時点の生産能力



新工場設立の日程

工事着工	2021年12月1日
操業開始	2022年10月(予定)

2021年11月、販売好調な「大阪王将 たれつき焼売」の増産体制を構築。

新ラインの内容

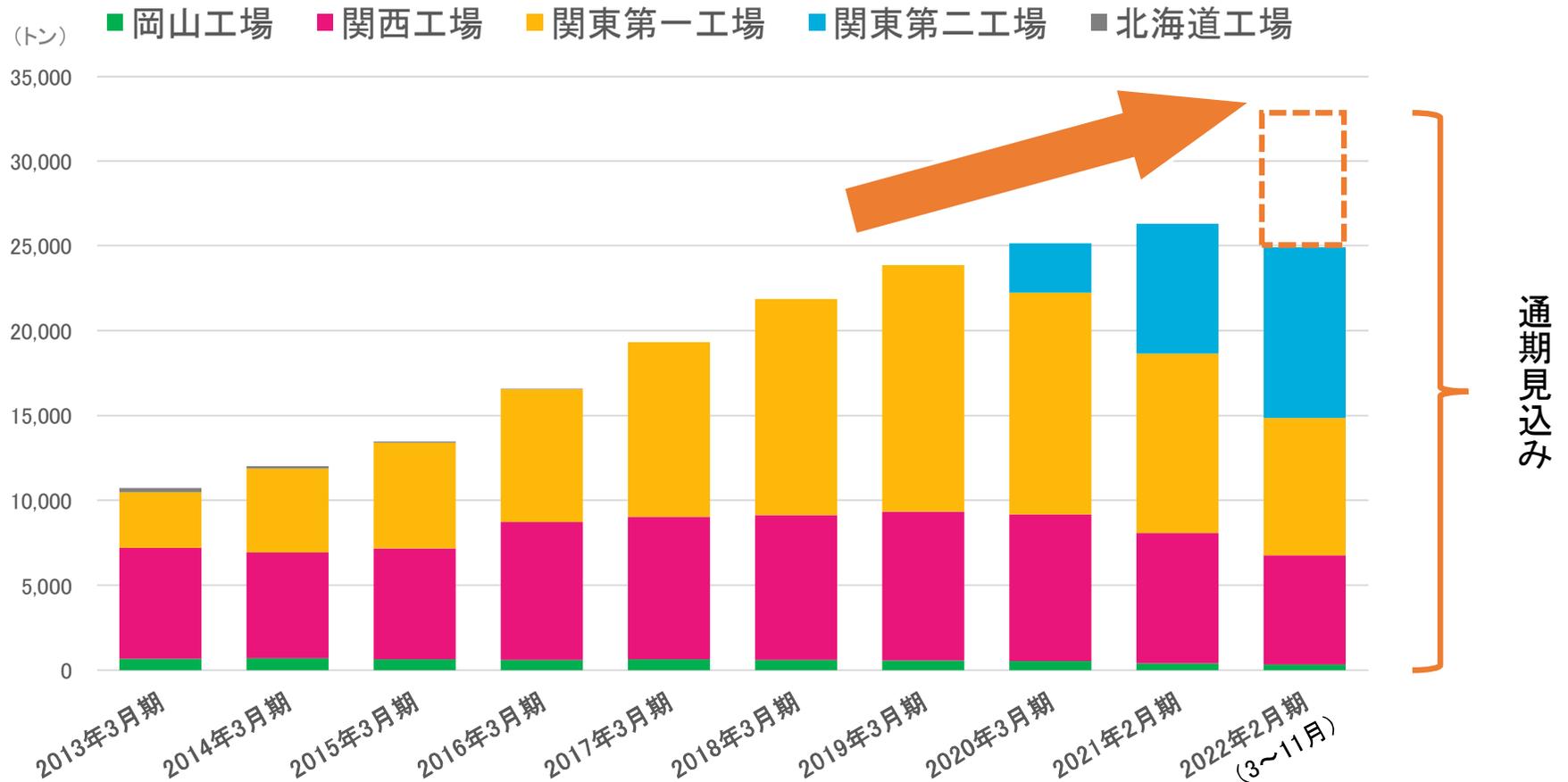
所在地	関東第一工場(群馬県邑楽郡板倉町泉野2丁目40番5号)
投資総額	約2億円
生産品目	「大阪王将 たれつき焼売」
生産能力	約60万パック／月



焼売の生産能力を従来の2倍に増強し、「大阪王将 羽根つき餃子」、「大阪王将 ぷるもち水餃子」に次ぐ第3の主力商品へ。



工場生産量推移

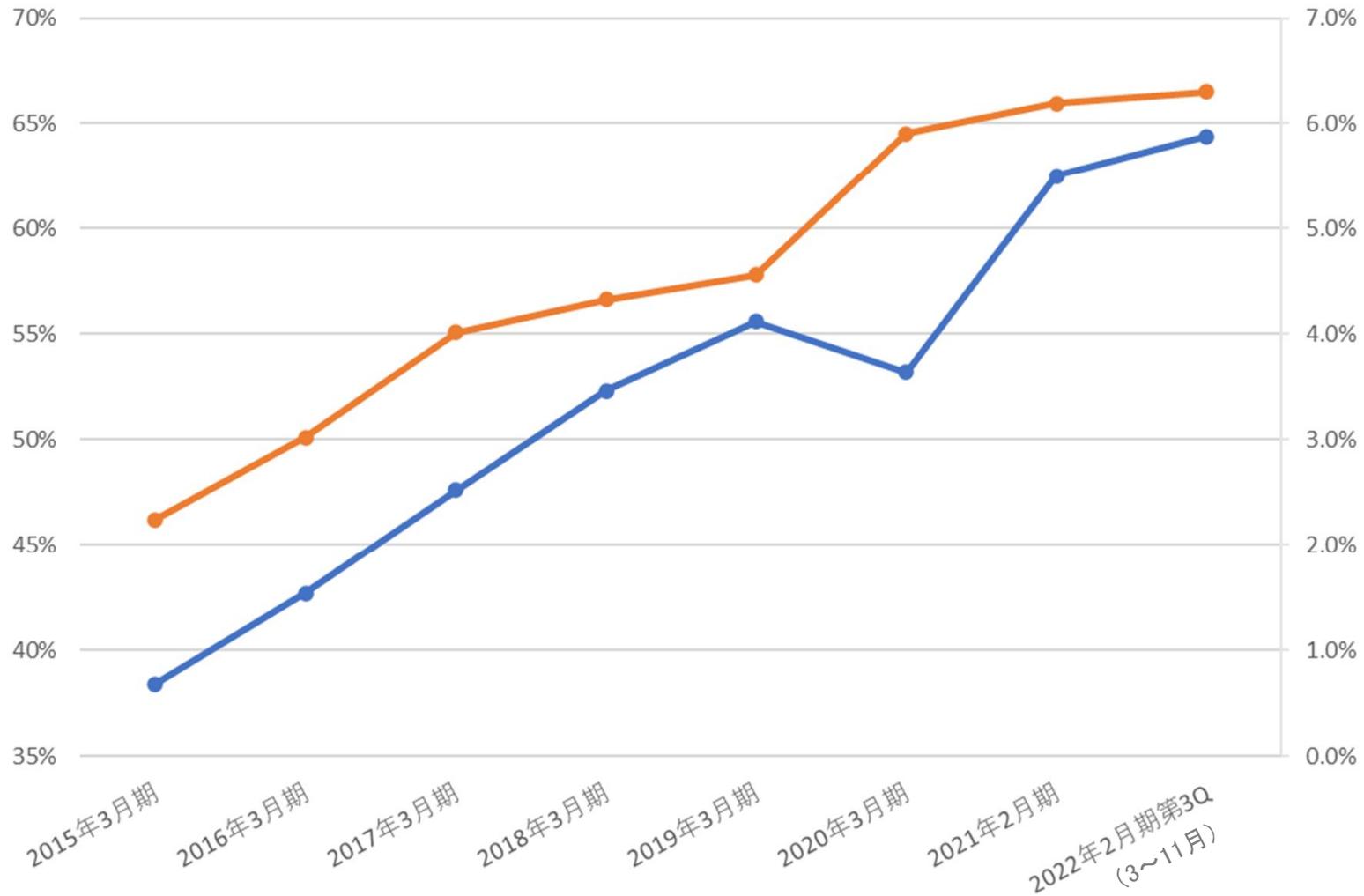


通期の生産量見込みは約33,000トンに伸長。

※冷凍食品は、関西工場、関東第一工場、第二工場に加え第三工場での製造を予定。外食事業(大阪王将業態)の餃子の具は、岡山工場、関東第一工場、関西工場が製造。北海道工場は2016年3月期に閉鎖。

食品セグメントの内製化比率と営業利益率の推移

● 内製化比率（左軸） ● 食品セグメント営業利益率（右軸）



AI、IOTを活用し、「停まらない工場」の実現へ。



X線AI化

AIでの画像センシングにより
異物混入を防止。

IOT

各機器をIOTでつなぐことで、
タイムリーに製造状況を管理。
生産速度、歩留を自動調整、
設備の故障も事前に察知。

生産ライン

関東第三工場を新設し、生産能
力を増強。

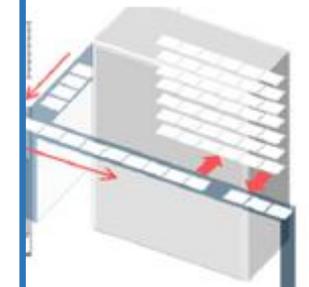
検査の自動化

タレの異常確認など、目視検査を
カメラによる自動判別とロボット
での排出により自動化。

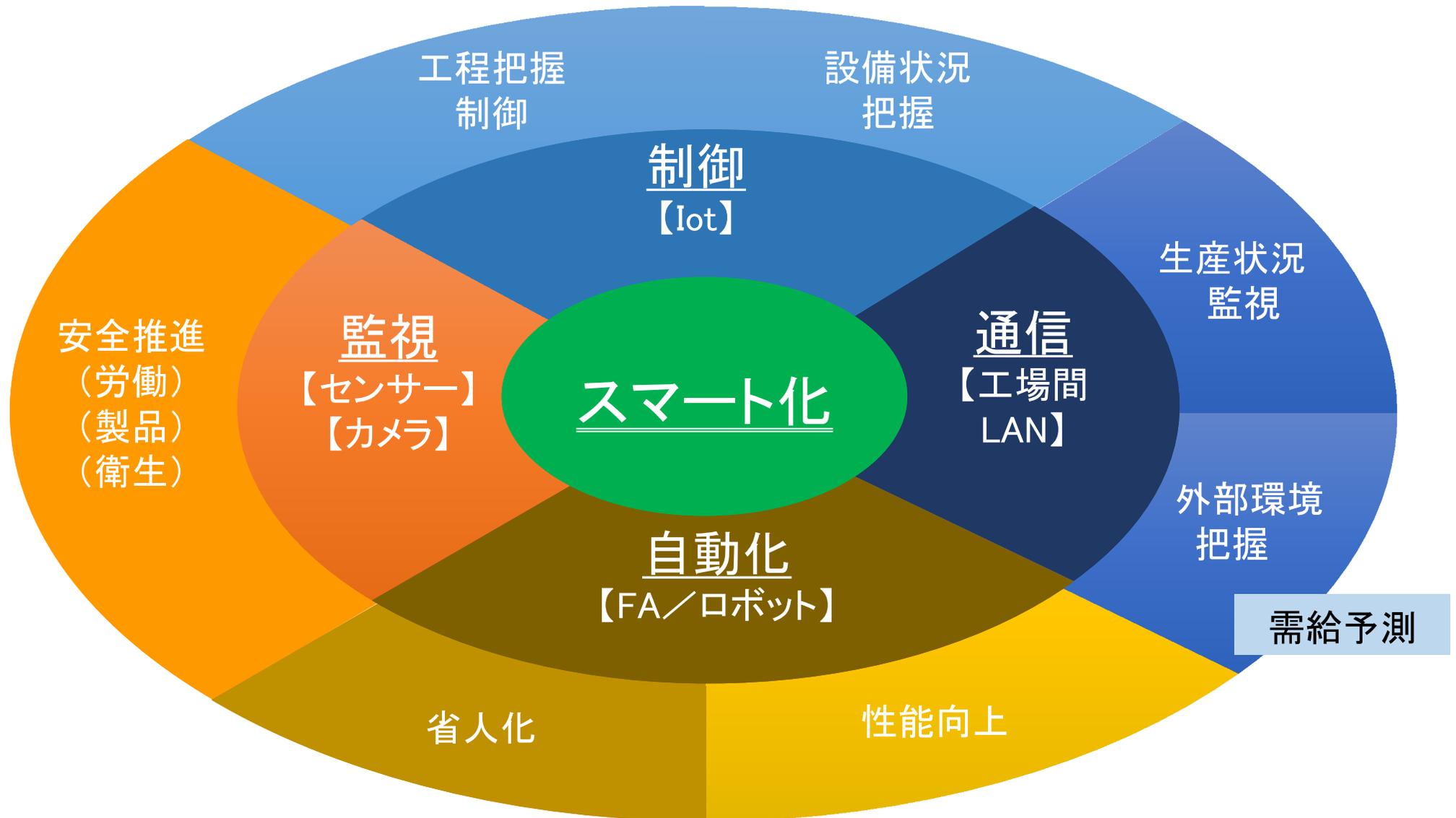


自動回避

設備異常停止時に製品を
一時的に回避し、トラブル時の
製品ロス削減。



更なる高品質と安全性の追求、IoTを駆使したスマートファクトリーへ。



“スマート工場化プラン“は、経済産業省のスマートファクトリーロードマップを基準に策定しています。

大阪王将は第3四半期に7店舗を出店。通期で27店舗を出店予定。

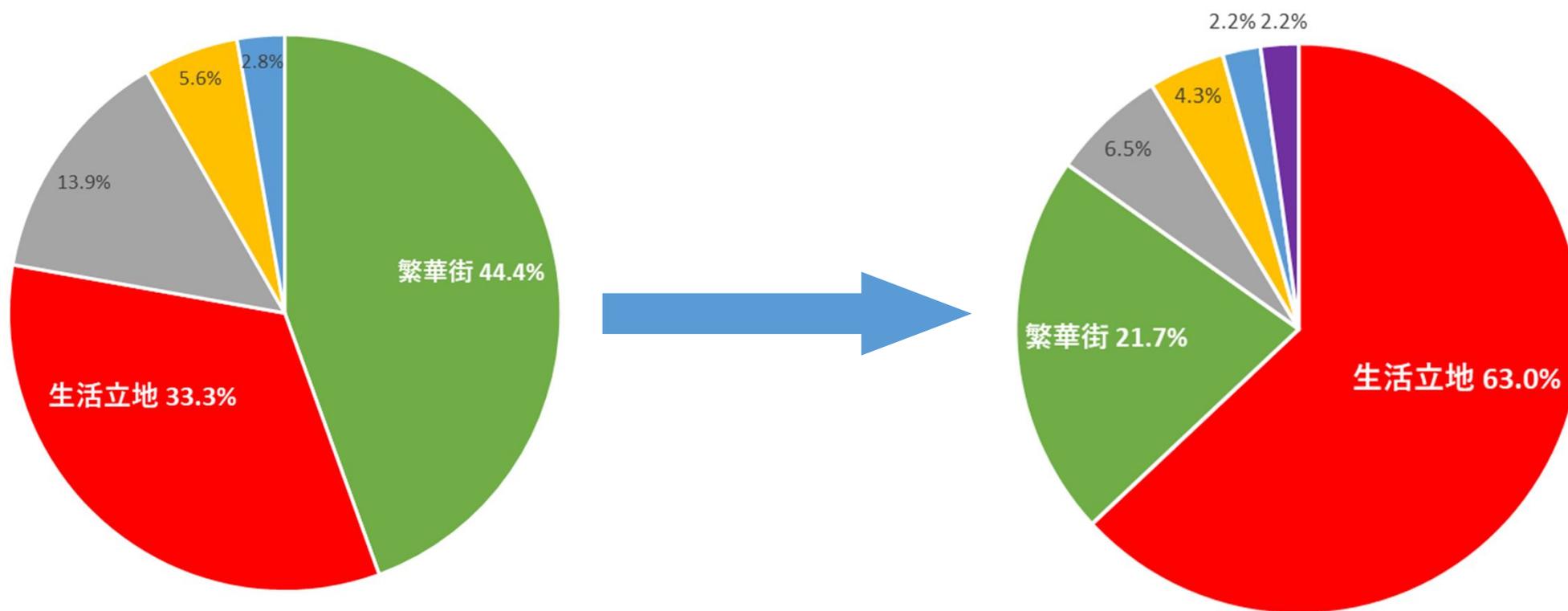
運営形態	店舗名	エリア	立地	オープン日
加盟	防府店	山口県防府市	ロードサイド	9月8日
直営	荏原町駅前店	東京都品川区	生活立地	9月11日
直営	センター南店	神奈川県横浜市	生活立地	11月1日
加盟	大津サービスエリア店	滋賀県大津市	フードコート	11月1日
加盟	ゆっこ盛岡店	岩手県盛岡市	フードコート	11月8日
直営	鹿島田店	神奈川県川崎市	生活立地	11月13日
加盟	六本松店	福岡県福岡市	生活立地	11月30日

※第1四半期は5店舗、第2四半期は10店舗を出店しました。第3四半期に出店した7店舗のうち六本松店は、福岡和白店(9月26日に閉店)のリロケーション(再配置)店舗のため出店数のカウント対象からは除外しております。結果、第3四半期累計の出店数は21店舗となります。

生活立地への出店シフトによって繁華街立地店舗の割合が半減した一方、生活立地店舗の割合は、コロナ禍前の約2倍となる60%以上を占めるまでに増加。

立地形態別内訳の変化（直営店）

■ 繁華街 ■ 生活立地 ■ ロードサイド ■ レストラン ■ 宅配 ■ フードコート



<2020年3月31日時点>

<2021年11月30日時点>

期間限定メニュー開発やキャンペーンを実施。

東京限定
TOKYO

浅草ノース 焼きそば

期間限定

青海苔とウスター香る
古き良き王道!!

単品 **695円** (税込)
餃子 **960円** (税込) 七外

この街の焼きそば 食欲は、自粛でけへん。
大阪王将

この街の
焼きそば
食欲は、自粛でけへん。
大阪王将

鳥取 京都 福井 石川 新潟 青森 北海道
高松 滋賀 岐阜 富山 長野 宮城 秋田
山口 岡山 徳島 香取 山形
広島 福岡 群馬 福島
佐賀 長崎 兵庫 大阪 茨城 埼玉 東京
大分 熊本 徳島 愛媛 香川 千葉 静岡
沖縄 鹿児島 宮崎 和歌山 高知 奈良 愛知 徳島

大阪限定
OSAKA

紅天もつマヨ ソース焼きそば

期間限定

牛モツ × 紅天
マヨ × ソース

大阪の勝利の方程式!!

単品 **695円** (税込)
餃子 **940円** (税込) 七外

この街の焼きそば 食欲は、自粛でけへん。
大阪王将

地域コミュニティの中心となるようなカフェベーカリー業態のFC展開を開始。



日常的な利便性

ベーカリー

テイクアウト



豊かさを楽しむ

ギフト

カフェ

スイーツ



地元を楽しむ

地元の野菜

地元食イベント

地元の食品

フード ライフスタイル ショップ

食事を楽しむ

モーニング

ブランチ

ランチ

ディナー



本格大阪グルメが楽しめる「OSAKA FUN DINING」を上海で展開。

2022年1月、2号店がオープン

「南京東路(ナンジントウロ)店」に続き、2号店の「古北(グーベイ)店」が、日本人をはじめ外国人が多く居住する上海市内の住宅街、古北地区にてグランドオープン。



コンセプト：「OSAKA FUN DINING」

日本国内の「大阪王将」とは趣向を変えた新スタイルの店舗で、大阪の「食」の美味しさと楽しさを体験できる空間に。実際に大阪に行ったかのような感覚で、思う存分、日本の食文化を堪能していただくことを目指した店舗。



2021年8月より、生冷凍餃子の無人直売店として札幌市内で出店拡大。

「札幌みそぎょうざ」とは

「おいしい手作り餃子をご家庭に」をコンセプトとして、餃子をもっと気軽に楽しんでいただきたいという想いのもと、SAPPORO餃子製造所から生まれた新業態。

工場直売での無人販売により、専門店のクオリティと鮮度を、いつでもリーズナブルに提供。内食需要、非接触ニーズの高まりなど、ライフスタイルの変化に対応した、新たな食シーンの提案を推進。

2021年12月、6店舗目をオープン



札幌発祥の新ソウルフード

札幌みそぎょうざ

生餃子 無人直売店  SAPPORO 餃子製造所

「くまちゃん温泉」とは

「見てかわいい！食べて美味しい！」をコンセプトとして、今までにないエンターテインメント要素を取り入れた、札幌発の「一人鍋専門店」。ショート動画アプリ「TikTok(ティックトック)」では、200万回再生越えの話題に。2021年12月10日、東京都初出店となる渋谷宮益坂店がオープン。



銘店が集う冷凍ラーメンECサイト「ラーメンJourney」が2021年6月にオープン。

「ラーメンJourney(ジャーニー)」とは

「通販に最適なラーメンを実店舗で作って、ネット上に出店する店舗で販売する」がコンセプト。全国のラーメン銘店の店主たちの知識技術と、当社が有する技術を使い、本来店主たちが味わっていたきたい味と食感を誰でも簡単に再現できる冷凍麺を開発。ラーメン店によるOMO(Online Merges with Offline)の新しいビジネスモデルとして、家賃負担のない出店、惜しまれて閉店した店舗の出店が可能に。



掲載商品・掲載店舗を引き続き拡充



4. 会社概要

2021年11月末日現在

- 社 名 ➤ 株式会社 イートアンドホールディングス
- 英 語 名 ➤ EAT&HOLDINGS Co.,Ltd.
- 東京ヘッドオフィス ➤ 東京都品川区東品川4-12-8 品川シーサイドイーストタワー15階
- 大 阪 オ フ ィ ス ➤ 大阪市淀川区宮原3-3-34 新大阪DOIビル 3F
- 設 立 年 月 ➤ 1977年8月
- 資 本 金 ➤ 20億1,637万円
- 発行済株式総数 ➤ 10,158,190株
- 決 算 期 ➤ 2月末日
- 代 表 者 ➤ 代表取締役会長 CEO 文野 直樹
- 従 業 員 数 ➤ 1,438名【グループ社員・パートアルバイト(8h換算)】
- 業 種 ➤ 飲食店経営および食品販売
- 営 業 店 舗 数 ➤ 475店舗（国内直営店 94店舗、国内加盟店 350店舗、海外 31店舗）

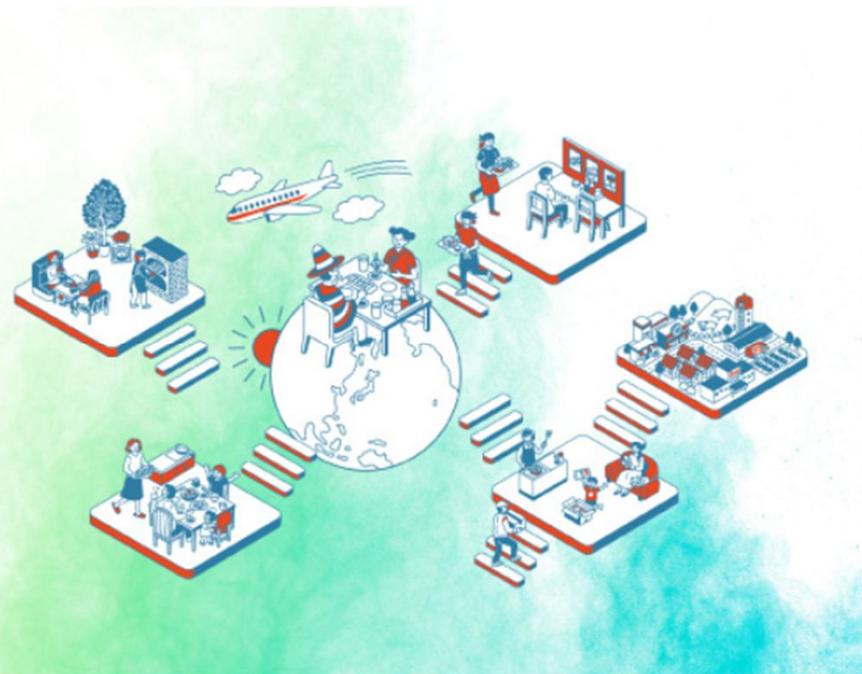
食を通じて、 ワクワクする未来を。

食を通じて、持続可能な社会の実現に貢献し、
+ & の発想で、
ワクワクする未来を生み出し続けます。

- サステナビリティ基本方針

Eat+&の幸せを 次の世代へ。

「地球環境」「地域社会」
「人とのつながり」を大切にし、
全てのステークホルダーの幸福につながる
持続可能な社会の実現を目指します。



- 7つの重点取組み

Environment
環境

食品ロス削減
CO₂削減

Social
社会

地域との共生
ダイバーシティ
健康経営

Governance
ガバナンス

理念の浸透
グループ経営

- ◆ 本書には、当社に関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により、実際の業績が本書の記載と著しく異なる可能性があります。
- ◆ 別段の記載がない限り、本書に記載されている財務データは日本において一般に認められている会計原則に従って表示されています。当社は、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。
- ◆ 当社以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しています。
- ◆ 本書は、いかなる有価証券の取得の申込みの勧誘、売付けの申込み又は買付けの申込みの勧誘(以下「勧誘行為」という。)を構成するものでも、勧誘行為を行うためのものでもなく、いかなる契約、義務の根拠となり得るものでもありません。投資に関する決定は、閲覧者ご自身の判断と責任で行われますようお願いいたします。

株式会社イトアンドホールディングス
経営管理本部
経営戦略部